

(10) 対象基準地の前からの検討	①-1対象基準地の検討 ☒ 継続 ☐ 新規 前年標準価格 178,000 円/㎡		③ 変動状況 価格形成要因の	「一般的要因」	感染症の流行が未だ収束せず景気が甚大な打撃を受ける一方、感染症に伴う財政支出と金融緩和で大量の投資資金が市場に流入している。
	①-2基準地が共通地点(代表標準地等と同一地点)である場合の検討 ☐ 代表標準地 ☐ 標準地 標準地番号 公示価格 円/㎡			「地域要因」	熟成した戸建住宅地域で、市内でも標準的な住宅地域である。
	②変動率 年間 0.0 % 半年間 %			「個別的要因」	地域の標準的な画地で、特段の変動はない。市場競争力は普通である。